

主な事務事業を紹介します

教育・文化

- ・美里中学校校舎の照明のLED化や老朽化している空調機器を更新し、教育環境の維持・向上を図る
- ・こども、働き世代、高齢者が、世代を超えて交流できる場や機会の創出に努める
- ・地域貢献ポイント事業との連携を図ること、新たな地域コミュニティの創出と健康づくりに一体的に取り組む

産業・活力

- ・園芸施設保険への加入促進を図るとともに、加入者の保険加入費用の一部を助成する
- ・雇用の創出、遊休農地の解消・発生防止、地域と連携した農地保全活動等に取り組む農業法人の参入を後押しする
- ・産業団地整備事業を積極的に発信し、立地を検討する企業の呼び込みを進め、新たな雇用の創出につなげる
- ・鐘撞堂山線ハイキング道の整備を行い、広域的な周遊促進と地域の魅力向上につなげる

自然環境・安心安全

- ・太陽光発電設備・蓄電池設置促進による脱炭素化と災害時エネルギー確保に努める
- ・小型家電・廃プラスチック回収によるリサイクル推進と資源循環社会形成に努める
- ・震災・風水害等への平時からの備えによる町民の安全安心確保に努める
- ・重要給水管更新及び漏水修繕により、災害に強く安心・安全な水の安定供給に努める

保健・福祉・医療

- ・アピアランスケア助成事業として、従来対象としていたウィッグ及び胸部補整具に加え人工乳房、頭皮冷却用キャップ、義眼等を対象に加えるとともに、助成額を5万円へ拡大
- ・中等度難聴の高齢者に対し、認知機能低下を防ぎ、積極的な社会参加を支援するため、補聴器の購入費用を補助する
- ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会の実現に向け、地域包括ケアシステムのさらなる推進に努める
- ・介護予防教室や各種サロンなどによる高齢者の居場所づくりと社会参加機会の充実に努める
- ・乳児の健康の保持及び増進を図るため、新たに1か月児健康診査費用を助成する

土地利用・住まい

- ・幹線道路歩道整備及び通学路グリーンベルト整備による安全な通行機能を確保する
- ・空き地・空き家の適正管理促進及び解体事業普及による生活環境保全に努める

行財政・住民参加

- ・企業版ふるさと納税活用及びクラウドファンディングによる歳入の拡大を図る
- ・町税の高い収納率を維持するため、現年課税分の納期内納付の推進など年度内納付を強化
- ・滞納者との対話による納税相談や納税資力に応じた適正な滞納処分により、町税等の安定確保と公平・公正な税務行政運営に努める



ひと・もの・お金が地域で循環する 持続発展的な町の実現に向けて

令和8年度 施政方針

3月2日(月)、原田町長が、令和8年第1回美里町議会定例会で、令和8年度の町政運営に対する基本的な考え方である施政方針を表明しました。
その中から、まちの未来や今後の取組をお伝えします。

内閣府が令和8年1月に発表した月例経済報告により「景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。」と分析しております。

このような状況を踏まえて、令和7年度でその課題解決に向けて基幹となる「第6次総合振興計画」の策定に着手し、今後のまちづくりの指針となる計画を策定しているところ

です。

これからのまちづくりでは、社会情勢の変化や町の課題に対応するために、あらゆる世代が「住みやすい」「住み続けたい」と思う魅力を持ち続けるとともに、これまでの町の取組を踏まえた「持続発展的なまちづくり」が求められております。

小学校の統合を契機に、さらなる子育て・教育の充実を図るとともに、産業団地の整備による雇用や税収の確保、役場と松久駅周辺への商業施設誘致による利便性の確保とにぎわいの創出など魅力ある施策の実現に注力し、ひと・もの・お金が地域で循環する持続発展的な町を目指してまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

新規・重要事業

【教育・文化】

統合小学校開校に向け、基本設計及び実施設計を実施します。設計にあたっては、「美里町立小学校統合基本計画」に基づき、「美里町立小学校建設検討委員会」の意見を踏まえながら進めてまいります。

また、「美里町立小学校開校準備部会」を新たに設置し、統合小学校の円滑な開校に向けて必要な事項を協議してまいります。

【保健・福祉・医療】

高齢者福祉施策として、一人で外出することが難しい高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、町と社会福祉協議会、地域のボランティアが連携し、日常的な買物や通院等の付き添い支援を行います。まずは、広木地区をモデル事業として開始します。

児童福祉・母子保健施策では、ライフステージに応じた相談支援及び経済的支援による施策を展開するなかで、新たに保育所等未就園児を預かる「乳児等通園支援事業」を実施し、こども及び子育て家庭を切れ目無く支援してまいります。

【産業・活力】

森林整備事業として、令和6年度から陣見山山頂で実施している植樹については、引き続き戸田市の森林環境譲与税を活用し、苗木の育成に努めるとともに、寄居町からの利用が多い鐘撞堂山ハイキングコースを整備し、観光地としての魅力向上に努めてまいります。

【土地利用・住まい】

役場から松久駅を中心とするエリアを対象に、県企業局による産業団地の整備や教育機能の集約を進めるとともに、生活利便性の向上を目指した商業機能の導入や賑わいと交流の拠点整備を推進してまいります。

【自然環境・安心安全】

農業集落排水処理施設の南部中央処理区において、老朽化の進行により維持管理費が増加している施設の改修工事を行います。

皆様の安全・安心に資する取組の推進及び町民生活の安定を継続させる施策を展開するとともに、生活に必要な機能を町の中心地に集約させることで、町民の利便性向上を図ってまいります。

また、健康づくり事業などを通じた新たな地域コミュニティの創出により、心身ともに健康に暮らせるまちづくりに全力を尽くしてまいります。

皆様には、格別なるご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

美里町長 原田 信次

